



## プレスリリース

### 令和6年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力： タシール市上水道インフラ復旧・強化計画 贈与契約署名式の実施

エレバン：令和6年10月1日

令和6年10月1日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「タシール市上水道インフラ復旧・強化計画」（供与限度額：72,844米ドル）の贈与契約署名式が、ロリ州タシール市で開催されました。

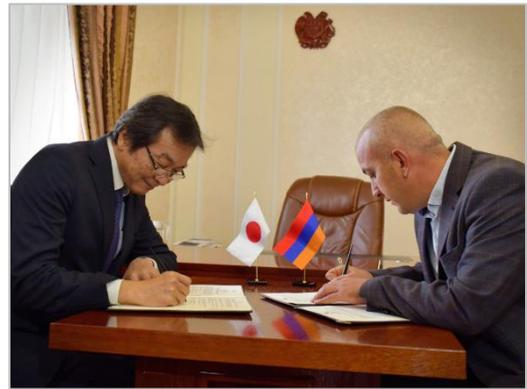
本式典では、青木豊駐アルメニア日本国大使とノライル・バグダサリャン副市長との間で贈与契約への署名が行われ、地方行政職員や本案件関係者が出席しました。

本案件は、ロリ州タシール市の水道インフラを改善するため、15kmの水道管を改修・強化することを目的としています。本案件の実施により、タシール市の11の村に住む約12,300人の住民（ナゴルノ・カラバフからの避難民約700人を含む）が、安定的かつ継続的に飲料水を利用できるようになり、これにより、地域住民の生活の質が大幅に向上し、避難民の経済的負担が軽減されます。



贈与契約締結後に握手を交わす

青木大使とバグダサリャン副市長



贈与契約に署名する

青木大使とバグダサリャン副市長



本案件関係者に祝辞を述べる青木大使



伝統工芸の解説を受ける青木大使